

令和8年4月1日

支部役員各位

神奈川県剣道連盟杖道部会
会 長 大 竹 俊 行

第44回神奈川県杖道大会開催について

標記について、令和8年度事業計画にもとづき、全剣連が示す「杖道稽古再開における感染拡大予防ガイドライン」に則して下記のとおり実施いたします。

会員各位周知の上、多数参加されますようご配慮のほどお願い申し上げます。

記

- 1 趣 旨 全日本剣道連盟杖道の普及徹底を期すため、日頃の稽古の成果を競い合う大会であり、体得した技倆と気魄を助長していただくことにある。
また、参集した選手との親睦を深め、もって斯道の一層の発展を期すものである。
- 2 日 時 令和8年5月31日（日）10時00分～16時30分（受付は9時30分）
- 3 場 所 神奈川県立武道館 剣道場（横浜市港北区岸根町725）
- 4 主 催 神奈川県剣道連盟
- 5 主 管 神奈川県剣道連盟杖道部会
- 6 参加資格 神奈川県剣道連盟杖道部会会員及び準会員
- 7 参加費 出場者〔試合・演武〕
個人戦 一人3,000円 高校生以下2,000円（記念品・昼食含む）
団体戦 一団体2,000円
- 8 申込方法 試合出場並びに演武希望者は参加費を添えて各支部責任者まで申し込む。
- 9 組合せ方法 大会事務局において抽選で行う。
- 10 申込期日 支部責任者は「大会申込書」「団体戦内訳書」「参加者納入明細書」に必要事項を明記し、令和8年4月26日（日）必着で下記申込先までお願いいたします。なお、参加費は大会当日に徴収します。
申込期日を過ぎて辞退されても参加費は返金いたしません。
- 11 申 込 先 神奈川県剣道連盟杖道部会事務局
〒238-0043 横須賀市坂本町3-17 安田嘉一方
Tel/Fax 046-822-3305 E-mail kamikenren@jcom.home.ne.jp

大会要領

- 1 演 武
 - ①全剣連杖道、古流杖道並びに各種形
 - ②全剣連杖道の組合せは、申込者の中から大会事務局において決定する。
 - ③古流杖道及び各種形の演武については2人1組で申込む。
 - ④各演武は5本以内とし、仕打交代はしない。
- 2 試合方法
 - ①段別個人戦「初段以下の部～7段」及び稽古場別団体戦
 - ②打・仕は交代しない。打太刀は原則として同段位者が行い、やむを得ない事情で高段者が打太刀する場合は、審判主任の許可を得ること。
 - ③試合はトーナメント方式で行う。
 - ④団体戦は、3人編成で、先鋒（3段以下）、中堅（4段以下）、大将（6段以下）をおく。団体戦参加者は次に掲げる20団体（玄武会、保土ヶ谷杖道教室、水月会武道館教室、水月会都築、希望が丘杖道教室、港南区剣道連盟居合杖道部、神武館石堂道場、信道館武道場、水月会相模原、清風会、杖峻会、相武会、厚木相武会、伊勢原相武会、足柄杖道、湘南杖道、岩原杖道会、桜井杖道会、霽月会、駒沢学園）に所属する会員及び準会員とし、各団体から1チームが出場できる。
- 3 試合種目
 - [個人戦]

初段以下の部	着杖・水月・引提・斜面・左貫
2段の部	水月・引提・斜面・左貫・物見
3段の部	左貫・物見・霞・太刀落・雷打
4段の部	物見・霞・太刀落・雷打・乱留
5段、6段、7段の部	太刀落・雷打・正眼・乱留・乱合
 - [団体戦] 先鋒は着杖・水月・引提、中堅は斜面・左貫・物見、大将は霞・太刀落・雷打（試合進行の時間により演武本数が変更する場合があります。）
先鋒、中堅の打太刀は同チーム大将が、大将の打太刀は同チーム中堅が行う。
- 4 審判方法
 - ①審判は全剣連杖道試合規則並びに審判規則に準じて行い、その他については審判員の申合せによって行う。
 - ②審判員は試合出場者及び演武出場者の5段以上の者から選出して、会長が委嘱する。
- 5 表 彰
 - 個人戦各部の1位、2位、3位に賞状並びに賞品を授与する。
また、敢闘賞を数名に授与する。
団体戦優勝チームに優勝カップを授与する。
- 6 服 装
 - ①審判員並びに出場者は剣道着、袴とする。
 - ②審判員並びに出場者は各自左胸に名札を付けること。
- 7 注意事項
 - ①段別個人試合および個人演武参加申込者の段位基準日については令和8年4月1日現在とする。
 - ②当日の申込受付は行わない。